



しら い しょう た ろう
白井尚太郎

生年月 1983年8月静岡県生まれ
最終学歴 2009年東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修了

業務経歴 2009年㈱日建設計入社
現在、設計部門アソシエイト

●担当した主なプロジェクト

2012年 関西外国語大学インターナショナルコミュニケーションセンター

2013年 関西外国語大学7号館

2016年 松山大学樋又キャンパス

2018年 関西外国語大学御殿山キャンパス

■青年技術者のことば

今まで担当したプロジェクトを通して、設計者として大切にしていた思いは2つあります。

1つ目は関係者の存在です。ありがたいことに入社して以来、社内外の皆様に恵まれて現在に至ります。設計チームの皆様には技術的・精神的に多くを教えていただき、助けられながら前に進んでまいりました。今後も、出会う皆様との関係を大切に、共に設計を続けて行きたいです。

2つ目は、インプットと、アウトプットにつくことです。建築設計を続けて行く上で、必要とされる知識量は無限にあり、いまだに理解していないことの多さを自覚しております。これからも継続して知識を吸収し、基礎を固めていきたいです。

建物は求められた用途を超えて様々な社会との接点として役割をもつ、これは私が設計を通して実感したことです。であるならば、建築・空間の設計者としてこれから携わっていただく建物が、「まち」と「ひと」、「モノ」と「コト」、建築と社会とをつなぐ接点として機能し、クライアント、利用者、周辺社会が少しでも良い方向に向かえるものになるように、一つ一つ大切に日々自己研鑽を続けていく所存です。

■すいせん者

小谷陽次郎

㈱日建設計設計部門ダイレクター



関西外国語大学御殿山キャンパス



松山大学樋又キャンパス



関西外国語大学インターナショナルコミュニケーションセンター